



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年7月30日

上場会社名 コネクシオ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9422 URL <http://www.conexio.co.jp/index.html>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 井上 裕雄
 問合せ先責任者（役職名） 経営企画部長（氏名） 神野 憲昭 (TEL) 03-5331-3702
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-----------------|-------|----------------------------|------|-------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第1四半期 | 61,532 | 2.0 | 1,709 | 28.0 | 1,726 | 25.5 | 1,086 | 37.6 |
| 27年3月期第1四半期 | 60,346 | △11.1 | 1,335 | 18.9 | 1,375 | 19.3 | 789 | 55.4 |
| | 1株当たり 四半期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 | | | | | |
| | 円 銭 | | 円 銭 | | | | | |
| 28年3月期第1四半期 | 24.29 | | — | | | | | |
| 27年3月期第1四半期 | 17.66 | | — | | | | | |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|---------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 28年3月期第1四半期 | 77,230 | 25,870 | 33.5 |
| 27年3月期 | 102,404 | 25,731 | 25.1 |

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 25,870百万円 27年3月期 25,731百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | — | 18.00 | — | 22.00 | 40.00 |
| 28年3月期 | — | — | — | — | — |
| 28年3月期(予想) | — | 22.50 | — | 22.50 | 45.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|-----|-------|------|-------|------|-------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 285,000 | 0.7 | 8,150 | △5.1 | 8,250 | △5.0 | 5,030 | 0.3 | 112.43 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成28年3月期の第2四半期(累計)業績予想は行っておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

| | | | |
|----------|-------------|--------|-------------|
| 28年3月期1Q | 55,923,000株 | 27年3月期 | 55,923,000株 |
|----------|-------------|--------|-------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|----------|-------------|--------|-------------|
| 28年3月期1Q | 11,185,016株 | 27年3月期 | 11,184,932株 |
|----------|-------------|--------|-------------|

③ 期中平均株式数（四半期累計）

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 28年3月期1Q | 44,738,029株 | 27年3月期1Q | 44,738,146株 |
|----------|-------------|----------|-------------|

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期損益計算書 | 7 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| 4. 補足情報 | 9 |
| 販売の状況 | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善など景気に緩やかな回復が見られましたが、個人消費につきましては依然力強さに欠ける傾向が続いております。

当社が事業活動を展開する携帯電話市場におきましては、通信キャリア大手各社による光回線の販売競争や春夏モデルの販売開始があったものの、店頭の盛り上がりには至っておりません。

このような事業環境の中、当社の販売台数は、キャリア認定ショップで来店客当たりの販売効率を向上させたことにより前年並みの64万台（前年同期比0.1%減）を確保することができました。通信キャリアからの手数料が減少する中で、アクセサリ等の携帯周辺商材やコンテンツの販売に注力し、お客様一人当たりの収益を確実に向上させました。販売管理費は、前年同四半期に計上した本社移転に伴う各種の経費が当四半期には発生しなかったこと及び継続的にコスト構造改革を実施していることにより減少しました。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高615億32百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益17億9百万円（同28.0%増）、経常利益17億26百万円（同25.5%増）、四半期純利益10億86百万円（同37.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(コンシューマ事業)

コンシューマ事業につきましては、2台目需要としてのタブレット端末やアクセサリ等の携帯周辺商材の販売が引き続き堅調に推移しました。また、通信キャリアが提供するコンテンツの販売に注力するとともに、当社独自サービスであるポータルサイト「nexi（ネクシィ）」の利用促進にも努めました。nexiにつきましては、順調に会員数も増え、順次サービスメニューを拡張する等ビジネス規模を拡大しております。光回線の販売におきましても、専用カウンターを設け、専任スタッフを配置しお客様の待ち時間にアンケートを取る等、積極的な提案に努めております。

この結果、売上高は576億69百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益は20億13百万円（同10.8%増）となりました。

(法人事業)

法人事業につきましては、大型案件が少なく、法人顧客向けの端末販売が低調に推移し、これに伴いスマートフォン等の運用管理業務の受託（ヘルプデスクやコンサルティング等）も伸長させることができませんでした。一方、スマートフォン利用顧客に対する高付加価値サービスとして提供しているクラウド型の営業支援システム等のソリューション製品につきましては、継続的に注力しており、徐々に導入が増えてきております。プリペイドカード（POSAカード）の販売についても引き続き好調に推移しております。機器間で相互に通信を行うM2Mソリューションにおいては、車両の運行情報や故障診断のデータをクラウドに連携する新たなサービスの提供を開始できるよう取り組みました。

この結果、売上高は38億63百万円（前年同期比9.0%減）、営業利益は4億36百万円（同11.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は前事業年度末に比べて250億1百万円減少し、550億39百万円となりました。これは、売掛金の減少167億3百万円、未収入金の減少60億48百万円、現金及び預金の減少24億57百万円等によります。

固定資産は前事業年度末に比べて1億72百万円減少し、221億90百万円となりました。これは、キャリアショップ運営権の減少1億68百万円、有形固定資産の減少68百万円等によります。

この結果、資産合計は前事業年度末に比べて251億74百万円減少し、772億30百万円となりました。

(負債)

流動負債は前事業年度末に比べて256億94百万円減少し、446億44百万円となりました。これは、買掛金の減少89億78百万円、未払金の減少61億97百万円、短期借入金の減少40億円、賞与引当金の減少22億97百万円等によります。

固定負債は前事業年度末に比べて3億82百万円増加し、67億15百万円となりました。これは、退職給付引当金の増加1億33百万円、その他の増加2億36百万円等によります。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて253億12百万円減少し、513億59百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は前事業年度末に比べて1億38百万円増加し、258億70百万円となりました。これは、四半期純利益の計上による増加10億86百万円、配当金の支払による減少9億84百万円等によります。

この結果、自己資本比率は33.5%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度における当第1四半期の進捗率は、売上高21.6%、営業利益21.0%、経常利益20.9%、四半期純利益21.6%となりました。現段階で平成27年4月30日に発表した通期の業績予想に変更はございません。今後何らかの変化がある場合には、適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (平成27年3月31日) | 当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,849 | 1,391 |
| 売掛金 | 48,573 | 31,869 |
| 商品及び製品 | 8,301 | 8,417 |
| 未収入金 | 15,301 | 9,253 |
| 預け金 | 148 | 152 |
| その他 | 3,883 | 3,963 |
| 貸倒引当金 | △16 | △9 |
| 流動資産合計 | 80,041 | 55,039 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 3,995 | 3,926 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 1,923 | 1,895 |
| キャリアショップ運営権 | 11,800 | 11,632 |
| その他 | 566 | 541 |
| 無形固定資産合計 | 14,290 | 14,069 |
| 投資その他の資産 | 4,077 | 4,195 |
| 固定資産合計 | 22,362 | 22,190 |
| 資産合計 | 102,404 | 77,230 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 26,244 | 17,265 |
| 未払代理店手数料 | 7,826 | 5,887 |
| 短期借入金 | 5,000 | 1,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 3,000 | 3,000 |
| 未払金 | 15,014 | 8,816 |
| 未払法人税等 | 2,255 | 523 |
| 賞与引当金 | 5,162 | 2,864 |
| 役員賞与引当金 | 52 | 6 |
| その他 | 5,783 | 5,279 |
| 流動負債合計 | 70,339 | 44,644 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 3,735 | 3,869 |
| 資産除去債務 | 402 | 414 |
| その他 | 2,194 | 2,431 |
| 固定負債合計 | 6,332 | 6,715 |
| 負債合計 | 76,672 | 51,359 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (平成27年3月31日) | 当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,778 | 2,778 |
| 資本剰余金 | 9,779 | 9,779 |
| 利益剰余金 | 22,214 | 22,317 |
| 自己株式 | △9,193 | △9,194 |
| 株主資本合計 | 25,579 | 25,681 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 152 | 188 |
| 評価・換算差額等合計 | 152 | 188 |
| 純資産合計 | 25,731 | 25,870 |
| 負債純資産合計 | 102,404 | 77,230 |

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日) | 当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 60,346 | 61,532 |
| 売上原価 | 49,851 | 50,869 |
| 売上総利益 | 10,495 | 10,662 |
| 販売費及び一般管理費 | 9,160 | 8,953 |
| 営業利益 | 1,335 | 1,709 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 1 | 1 |
| 店舗移転等支援金収入 | 20 | 9 |
| 貸倒引当金戻入額 | — | 7 |
| その他 | 30 | 10 |
| 営業外収益合計 | 53 | 29 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 10 | 5 |
| 固定資産除売却損 | — | 1 |
| その他 | 2 | 5 |
| 営業外費用合計 | 12 | 12 |
| 経常利益 | 1,375 | 1,726 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | 0 |
| 投資有価証券売却益 | — | 11 |
| 特別利益合計 | 0 | 11 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 4 | 1 |
| 減損損失 | 8 | 8 |
| 店舗閉鎖損失 | 15 | 14 |
| 本社移転費用 | 27 | — |
| その他 | 3 | — |
| 特別損失合計 | 58 | 24 |
| 税引前四半期純利益 | 1,316 | 1,713 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 342 | 442 |
| 法人税等調整額 | 184 | 184 |
| 法人税等合計 | 526 | 627 |
| 四半期純利益 | 789 | 1,086 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、携帯電話等の通信サービスの契約取次、契約者へのアフターサービスの提供及び携帯電話端末等の販売を行う、携帯電話の一次代理店を基幹事業としています。

したがって、商品販売及びサービス提供を行う顧客の属性から、「コンシューマ事業」、「法人事業」を報告セグメントとしております。

「コンシューマ事業」は、コンシューマ顧客に対する携帯電話等の通信サービスの契約取次、アフターサービスの提供、スマートフォン利用のお客様ニーズに応えリレーションを強化するためのポータルサイト「nexi (ネクシィ)」の運営を行っております。

「法人事業」は、法人顧客に対する携帯電話等の通信サービスの契約取次、アフターサービスの提供及び携帯電話端末等の販売を中心としつつ、スマートフォンを利用したソリューションサービス、コンビニエンスストアに対するプリペイドカードの提供、インターネット接続サービスの提供及びM2Mソリューションの提供を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期損益 計算書計上額 (注) 2 |
|---------|----------|-------|--------|--------------|--------------------------|
| | コンシューマ事業 | 法人事業 | 計 | | |
| 売上高 | 57,669 | 3,863 | 61,532 | — | 61,532 |
| セグメント利益 | 2,013 | 436 | 2,449 | △740 | 1,709 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△740百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

販売の状況

(単位：百万円、%)

| | | 前第1四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日) | 当第1四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日) | 増減率 |
|-----------------|------|---|---|-------|
| コンシューマ事業 | 売上高 | 56,101 | 57,669 | 2.8 |
| | 営業利益 | 1,817 | 2,013 | 10.8 |
| 法人事業 | 売上高 | 4,244 | 3,863 | △9.0 |
| | 営業利益 | 493 | 436 | △11.6 |
| 調整額 | 全社費用 | 976 | 740 | △24.2 |
| 四半期損益計算書 計上額 | 売上高 | 60,346 | 61,532 | 2.0 |
| | 営業利益 | 1,335 | 1,709 | 28.0 |